Takara standard

ホーロー　システムキッチン
取扱説明書

保証書付

もくじ

ご使用の前に

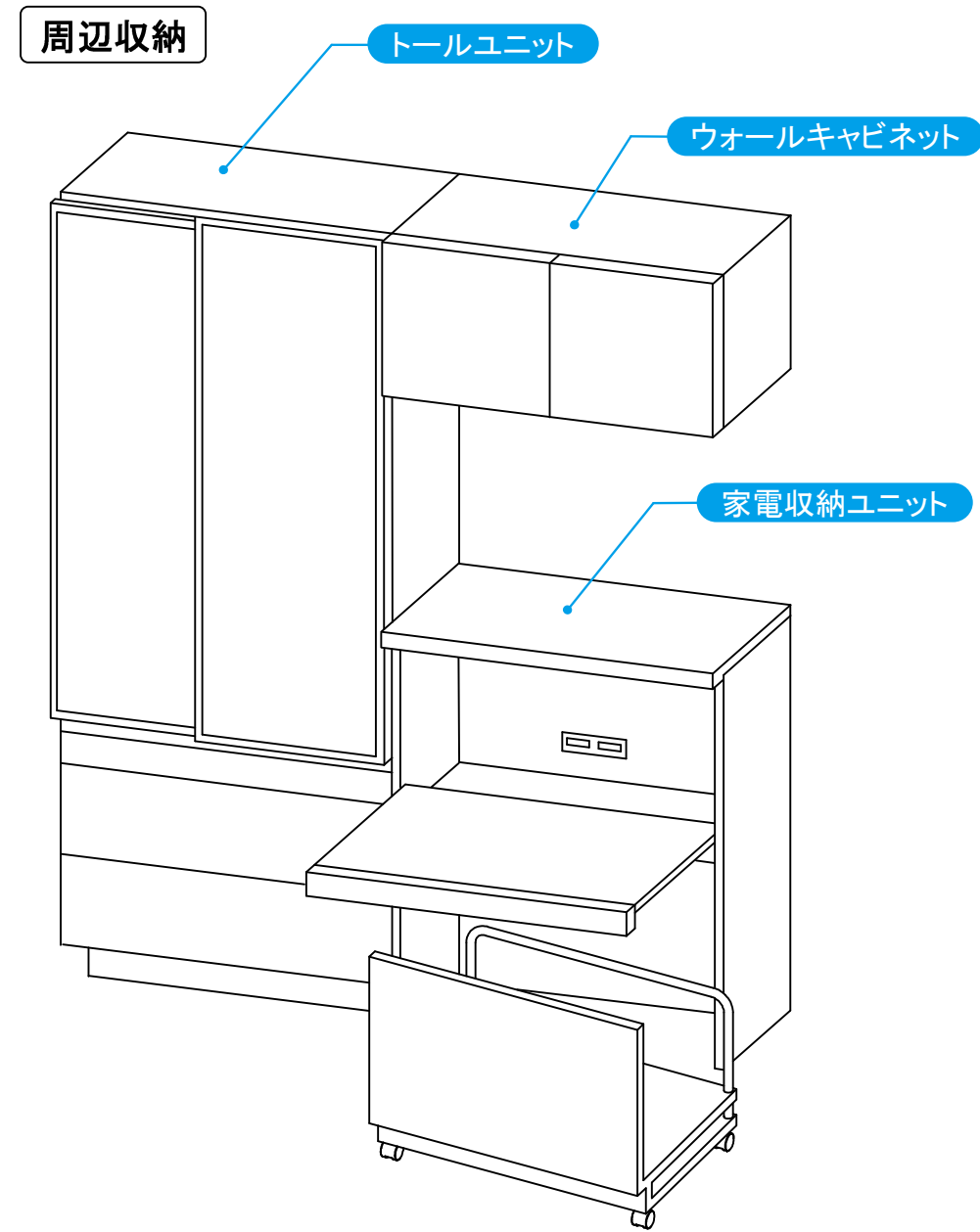
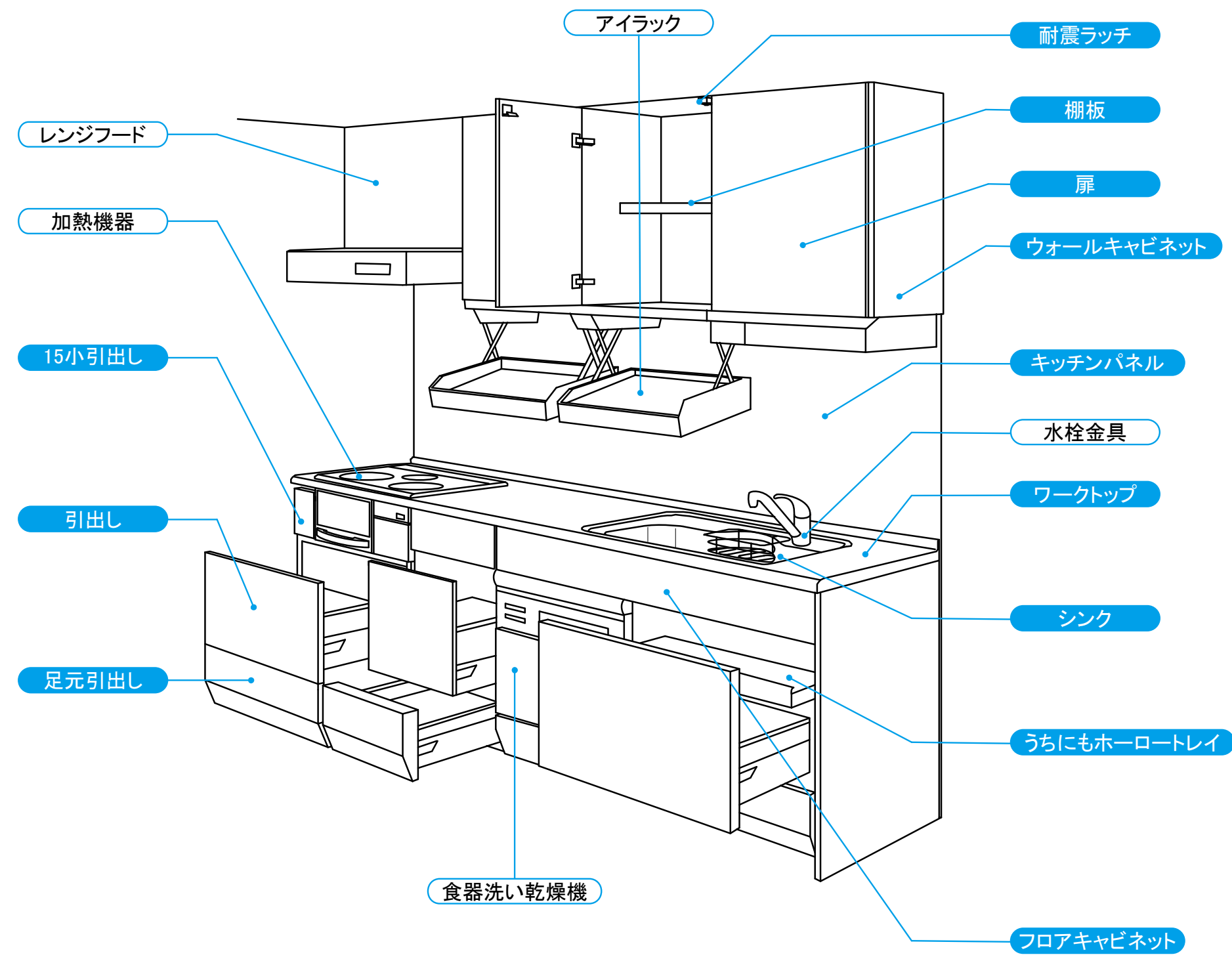
使いかた・お手入れ

こんなときは

このたびは、タカラスタンダード　システムキッチンをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

◆ご使用前に、この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
　特に、「安全上のご注意」については、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
◆この取扱説明書はいつでもご覧になれる場所に、大切に保管してください。
◆保証書に販売店名、お引渡し日などが記入されていることを、必ずお確かめください。
◆オプション品については、専用の取扱説明書をご覧ください。

各部の名称

この取扱説明書に記載
それぞれの取扱説明書に記載

※この取扱説明書に記載されている説明や図は、ご購入のキッチンとは組み合わせが異なったり、該当しない商品が含まれることがあります。

■ホルムアルデヒドについて
お客様が安心してお使いいただけるように、ホルムアルデヒド放散量が最も少ない材料(F☆☆☆☆)を採用しています。
放散量は0ではありませんので、換気をおすすめします。

ご使用の前に

安全上のご注意 必ずお守りください

■ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつくものです。
安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
■お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

⚠警告	この表示の欄は「死亡や重傷を負うことが想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は「使用者が傷害を負う、または物的損害の発生が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分し、説明しています。

禁止　このような図記号は、してはいけない「禁止」の内容です。

必ず実行　このような図記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

⚠警告

全体

禁止

- **●電源コンセントの表示容量(ワット)をこえる電気器具を使わない**
  たこ足配線などで表示容量をこえると、発熱により、火災の原因になることがあります。
- **●濡れた手でコンセントや電源プラグに触れない**
  感電のおそれがあります。
- **●加熱機器の上や回りには燃えるものを絶対に置かない**
  スイッチの切り忘れなどにより着火し、火災の原因になることがあります。
- **●スイッチ・コンセントに水をかけない**
  感電するおそれがあります。

必ず実行

- **●組み込まれる機器・水栓金具などについては、それぞれの取扱説明書および製品本体に表示されている事項を守る**
  使い方を誤ると、思わぬ事故や故障の原因になることがあります。
  ●ガスコンロ　●IHクッキングヒーター
  ●レンジフード　●食器洗い乾燥機
  ●照明　●水栓　●生ごみ処理機
  ●浄水器　●アルカリイオン整水器

⚠注意

加熱機器周辺

禁止

- **●排気口の上に物を絶対に置かない**
  異常過熱し、火災の原因になります。
- **●加熱機器の使用中や使用直後は、加熱機器の周辺に手をふれない**
  放射熱などで熱くなり、やけどのおそれがあります。

扉・引出し・取っ手

禁止

- **●扉・引出し・取っ手にぶら下がらない**
  はずれて、ケガをするおそれがあります。
  特にお子さまにはご注意ください。

- **●扉開閉時に丁番にさわらない**
  丁番に指をはさんでケガをするおそれがあります。
  特にお子さまにはご注意ください。

- **●扉を大きく開けすぎない**
  扉がはずれて、ケガをするおそれがあります。
- **●引出しの上に乗らない**
  転倒して、ケガをするおそれがあります。

必ず実行

- **●扉や引出しが傾いたり、ガタついているときは、ネジをしめ直す**
  扉や引出しが落ちて、ケガをするおそれがあります。
- **●引出しに収納するものは、背の高さに注意する**
  ≪シンク下≫
  収納物が排水器具と接触し、水漏れや破損の原因になります。

  ≪コンロ下≫
  収納物がガス栓・配管と接触し、ガス漏れや破損の原因になります。

ウォールキャビネット

必ず実行

- **●棚受けは正しい向きで、確実に奥まで差し込む**
  棚板が落下して、ケガをするおそれがあります。

シンク・排水口

禁止

- **●てんぷら油や多量の熱湯を、直接排水口に流さない**
  排水器具などが変形し、水漏れの原因になります。
- **●固形または粉末の塩素系洗浄剤・漂白剤・ぬめり取り剤は使ったり近づけたりしない**
  水や湿気に反応して発生するガスが、ステンレス等の金属やゴムの腐食・劣化の原因になります。
  保管の場所や方法に十分注意してください。
  その他の洗浄剤・漂白剤は使用上の注意をよく読んでお使いください。

必ず実行

- **●なべ・やかん等の形状によっては、水の表面張力により、排水プレートが底面に引っつくものがあります。必ず底面を確認し、引っついていれば取り除く**
  排水プレートがなべ・やかん等の底面に引っついたまま、加熱機器に置くと火災の原因になります。

ワークトップ

禁止

- **●ワークトップの上に乗らない**
  落下、破損によりケガをするおそれがあります。

全体

禁止

- **●絶対に改造・分解・修理をしない**
  火災、感電、ケガの原因になります。

必ず実行

- **●最大収納重量を守る**
  落下、破損によりケガをするおそれがあります。
- **●部品が破損・脱落したり、ゆるんだりしている場合は、速やかに修理を依頼する。小さな部品の場合も、同様に修理を依頼する**
  そのまま放置していると思わぬ事故(ケガや誤飲)がおこるおそれがあります。

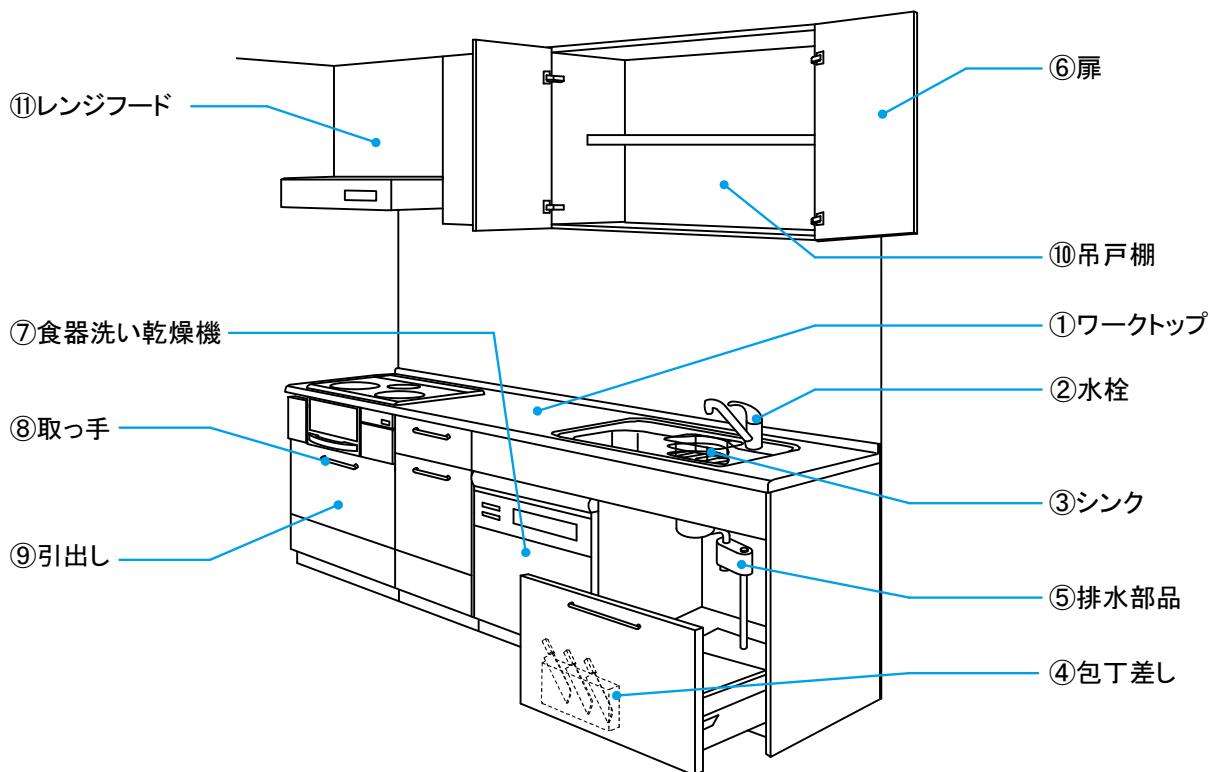
フロアキャビネット

必ず実行

- **●包丁差しにガタツキが発生したときは、ネジをしめなおすか、販売店に連絡する**
  包丁差しがはずれて、ケガをするおそれがあります。
- **●足元引出しを開閉するときは、足などを引出しと床の間に挟まないように注意する**
  引出しに挟まれてケガをするおそれがあります。

ご使用の前に

定期的な点検

製品を長年ご使用になりますと、部品などの経年劣化により、安全上の支障をきたすおそれがあります。製品をより長く、安全・安心・快適にお使いいただくため、年に1回（水栓は年2回以上）を目安にお客様ご自身による定期点検を行っていただきますようお願いいたします。

点検部位	こんな症状はありませんか？	経年劣化により想定される危害・損害
①ワークトップ	ひび割れや欠けがある。	漏水による家財等への影響 割れによるケガ
②水栓	本体やレバーにガタつきがある。	漏水による家財等への影響 （年に2回以上の点検をお願いします）
	キャビネット内の配管まわりや接続部、シャワーホースに水漏れがある。	
	温度調節が効かない。	高温出湯によるヤケド
③シンク	キャビネット内に水漏れがある。	漏水による家財等への影響
④包丁差し	ガタついている。	包丁差しの落下によるケガ
⑤排水部品	ひび割れやガタつきがある。	漏水による家財等への影響
	配管まわりや接続部に水漏れがある。	
⑥扉	ガタついている。異音がする。	扉の落下によるケガ
	ひび割れや表面材のはがれがある。	端面や破片によるケガ
⑦食器洗い乾燥機	床面等に水漏れがある。	漏水による家財等への影響
⑧取っ手	メッキがはがれている。	はがれたメッキによるケガ
⑨引出し	ガタついている。	引出しの落下によるケガ
⑩吊戸棚	吊戸棚や棚板にガタつきや変形がある。	吊戸棚や収納物などの落下によるケガ
⑪レンジフード	前面カバーや整流板がガタついている。	前面カバーや整流板などの落下によるケガ 調理機器や食器などの破損

点検の結果、不具合があった場合は、お買い上げの販売店または「タカラスタンダード アフターサービス受付窓口（フリーダイヤル：0120-557-910）」へご連絡ください。
また、お客様よりお問い合わせいただくことの多い質問をお客様サポートサイトに掲載していますので、こちらもご覧ください。（http://www.takara-standard.co.jp/support/index.html）

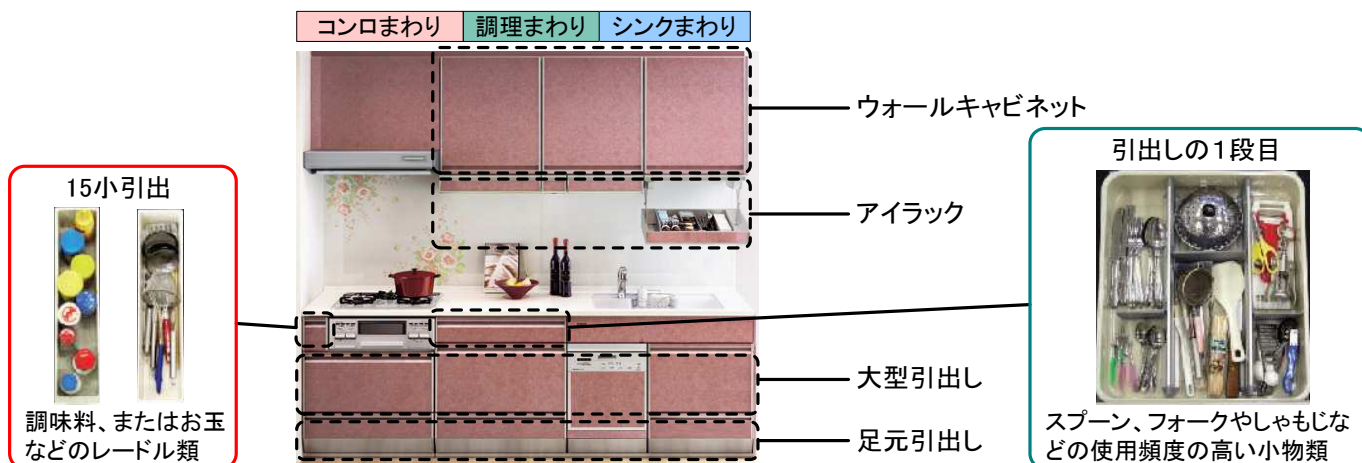
収納例

スペースを有効活用でき、スムーズに作業できる収納例をご紹介します。
（ご購入のキッチンとは組み合わせが異なったり、該当しない商品が含まれることがあります。）

15小引出

調味料、またはお玉などのレードル類

引出しの1段目

スプーン、フォークやしゃもじなどの使用頻度の高い小物類

	コンロまわり	調理まわり	シンクまわり
ウォールキャビネット 軽くてあまり使わないものやストック品を収納	季節物の鍋や電気器具など	 小麦粉などのストック食品など	 タッパーやキッチンペーパーのストックなど
アイラック 毎日よく使う小物を収納すると、作業がスムーズに	 調味料や特に使用頻度の高い調理器具など	 ラップ、ホイル、お弁当用小物など	 水切りネット、フリーザパック、食器洗い乾燥機の洗剤など
大型引出し 普段よく使う大きなものを収納	 鍋やフライパンなど	 油やみりんなどの大型の調味料や小麦粉などの粉物類	 ボウル、ざるなどの調理器具や洗剤類など
足元引出し 重くてあまり使わないものやストック品を収納	 ホットプレートや土鍋、カセットコンロ、日用品のストックなど	 米びつや食料品のストックなど	 スポンジや洗剤などや日用品のストックなど

最大収納重量

ご使用上のお願い

●引出しや棚板には過度に重いものを収納しない

引出し、棚板が破損や変形するおそれがあります。

●収納物は均等に載せる

引出し、棚板が破損や変形するおそれがあります。
引出しの場合は、スムーズに開閉できなくなるおそれもあります。

※例：間口60cmなら12kg以下

棚板　間口10cmあたり2kg

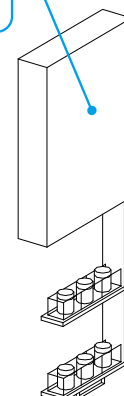
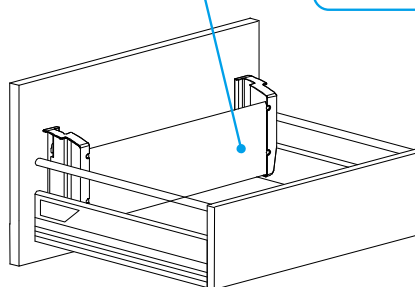
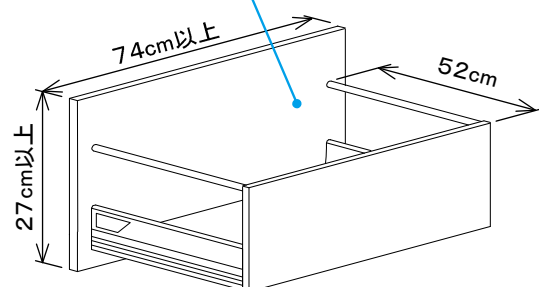
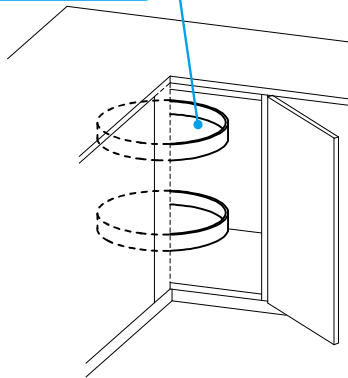
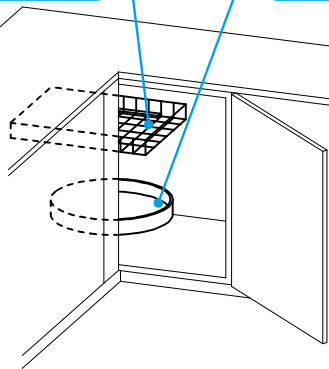
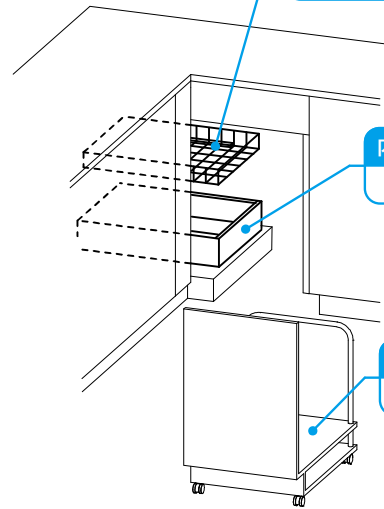
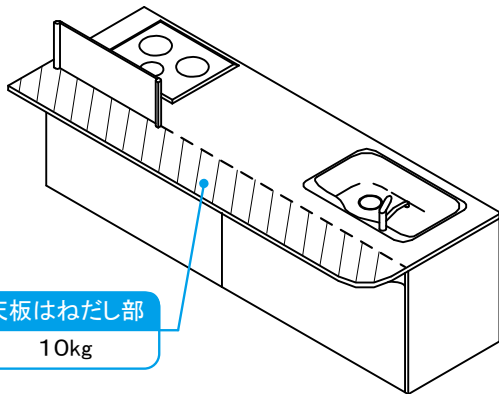
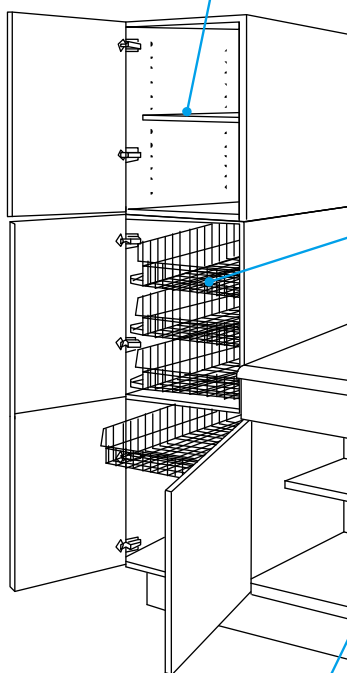
底板　間口10cmあたり2kg

アイラック
・間口30～60：3kg
・間口75　　：4kg

15小引出し
3kg

引出し
15kg

足元引出し
15kg

うちにもホーロートレイ
5kg

コーナーキャビネット
<扉タイプ（間口90）>
回転棚
1段あたり:10kg
<扉タイプ（間口105）>
スライド網カゴ
10kg
回転棚
10kg
<ワゴンタイプ>
スライド網カゴ
10kg
内引出し
15kg
ワゴン
15kg
フラット対面
天板はねだし部
10kg
周辺収納
カウンター
30kg
スライド棚
15kg
ワゴン
15kg
引出し
15kg
棚板
間口10cmあたり2kg
スライド網カゴ
10kg
引出し
15kg
棚板
間口10cmあたり2kg
底板
30kg

使いかた・お手入れ(キャビネット・パネル)

全般

ご使用上のお願い

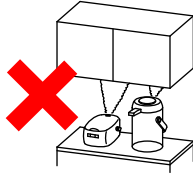
●家電製品は指定する空間寸法を設けて使用する
火災やキャビネットの変形の原因になります。

●ウォールキャビネットが上に設置されているカウンターの上で、蒸気を発生するものを使用しない
製品が早くいたむおそれがあります。

●ホーロー以外の部分にはマジックを使わない
消せなくなったり、変色の原因になります。

●扉やキャビネット・キッチンパネル等に硬いもの、鋭利なものを当てたり落としたりしない
キズやカケ等が発生するおそれがあります。

●樹脂部品に洗剤や油分を付着したまま放置しない
しみ・変形や破損の原因になります。必ず拭き取ってください。

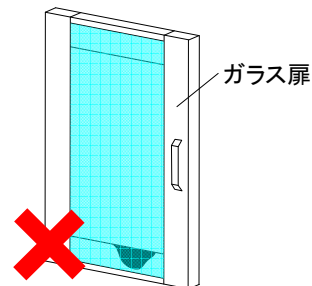
●シンナー・ベンジンなどの溶剤、強酸性・強アルカリ性・塩素系の洗剤、漂白剤は使用しない
製品を傷めるおそれがあります。

お手入れのしかた

日常のお手入れ

固くしぼった布で、水滴や汚れをふき取る。

汚れてしまったら

①うすめた中性洗剤(台所用)をつけた布またはスポンジで汚れを取る。
②水ぶきして洗剤を完全にふき取る。
③最後に乾いた布で水分をふき取る。

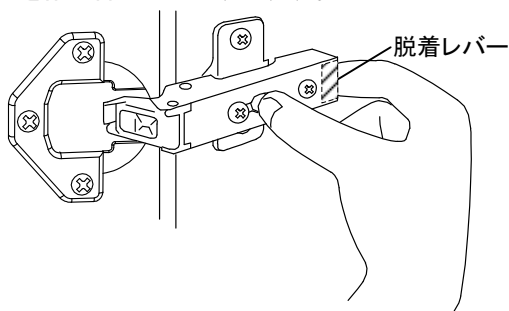
※ガラス扉のガラス部分は、水や洗剤が入りこむと取れなくなります。
汚れた場合でも固くしぼった布で汚れをふき取りましょう。

扉

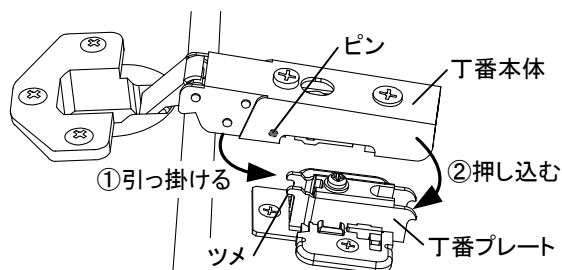
ご使用上のお願い

●扉を開いた状態で強い力をかけない
丁番等が損傷するおそれがあります。

●扉を着脱した後は、2～3回開閉して確実に取りつけられていることを確認する
扉が落下し、ケガをするおそれがあります。

取りはずしかた

脱着レバーを指で押し上げて、はずす。

取りつけかた

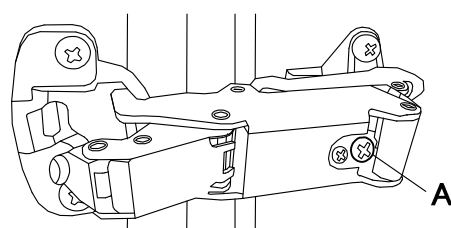
①丁番本体のピンを丁番プレートのツメに引っ掛ける。
②カチッと音がするまで丁番本体を押し込む。

<コーナーキャビネットの140° 開き扉の場合>

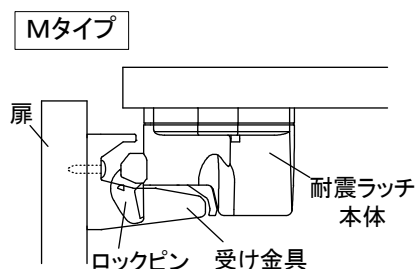
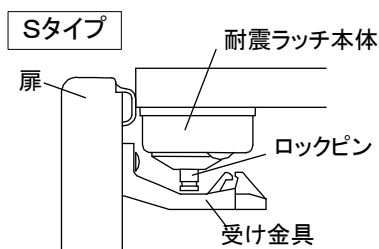
着脱のしかた

「A」ネジをゆるめて、扉を手前に引いてとりはずす。

※「A」のネジは、緩めるだけで完全にはずさない。

取りつけるときは、逆の手順で取りつける。

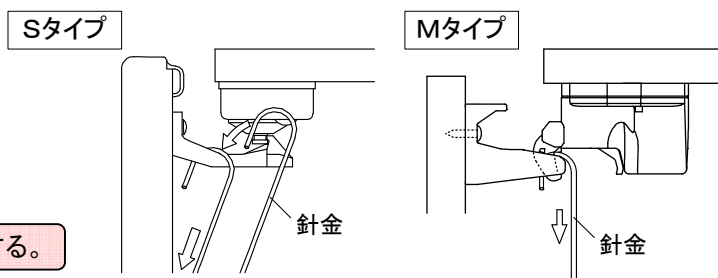
◆扉ががたつく、閉まらない、そろわない場合 23ページ

耐震ラッチ（ついている場合のみ）

地震等の揺れが発生し扉が開きかけた時に、ロックがかかって扉が全開するのを防ぎます。
（このとき、扉は2～3cm開きます）

※耐震ラッチは、揺れかたや地質・建物の構造・階数・取付状態により、性能を十分発揮できない場合があります。

●通常使用(扉の開閉)においては、ラッチは作動せずロックはかからない。
●扉の開閉は、力を入れずにやさしく行う。
●地震等の揺れで扉がロックした場合は、一度扉を閉め直し、揺れがおさまってから開く。
（揺れがおさまるとロックは自動的に解除される。）
ただし、キャビネットが傾いた場合はロックが解除されないので、以下の順序でロックを強制解除を行う。

解除方法

①扉の隙間より針金を曲げたものなどを差し込み、受け金具にひっかける。
②一度扉を閉じる。
③針金を下方に引きながら扉を開ける。

※強制解除後の耐震ラッチは必ず新しいものと交換する。

棚板

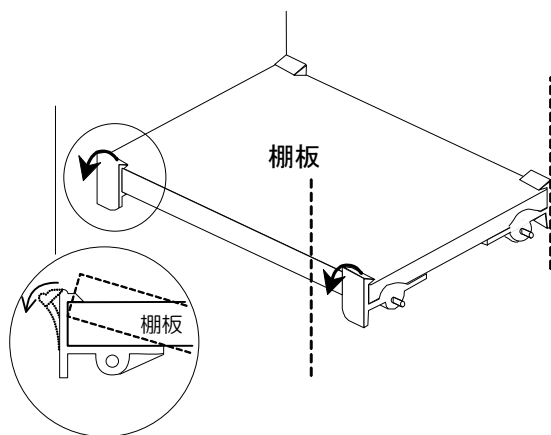
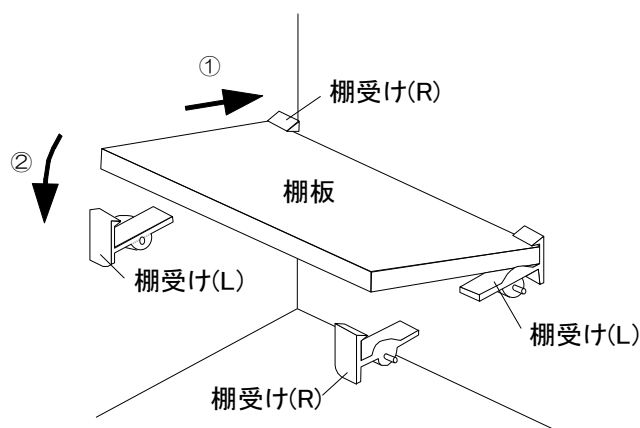
棚板は、お好みの位置に移動可能です。

必ず実行

棚受けは正しい向きで、確実に奥まで差し込む
棚板が落下して、ケガをするおそれがあります。

取りはずしかた

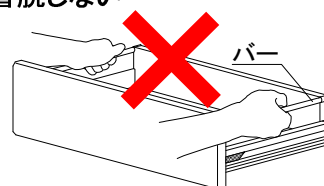
前側の棚受け上部に指をかけ、手前にはじく。

取りつけかた

①棚受けをしっかり奥まで差し込む。
②奥の棚受けに棚板を差し込み、前の棚受けに上から押し込む。

引出し

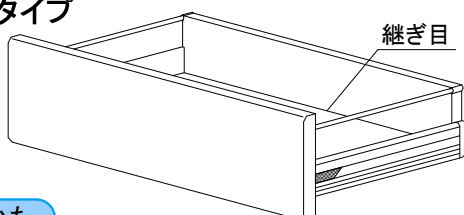
ご使用上のお願い

●引出しを着脱するときは、収納物を取りのぞいてからおこなう
引出しが破損するおそれがあります。

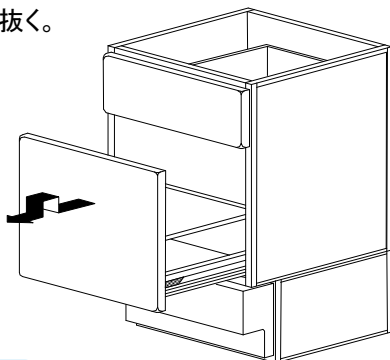
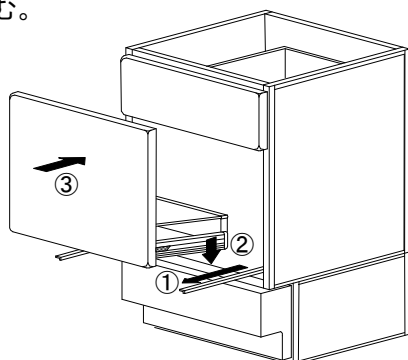
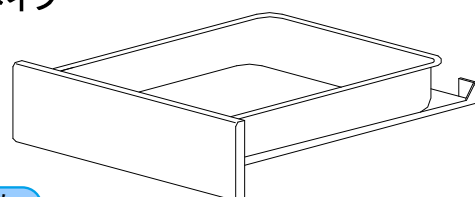
●引出しを着脱した後は、2～3回引出しを開閉して確実に取りつけられていることを確認する
引出しが落下し、ケガをするおそれがあります。

●バーを持って引出しを着脱しない
バーがはずれて引出しが落下し、ケガをするおそれがあります。

●引出しを開いた状態で強い力をかけない
レール等が損傷するおそれがあります。

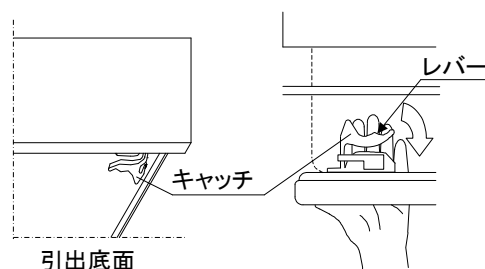
＜ソフトクローズタイプの場合＞

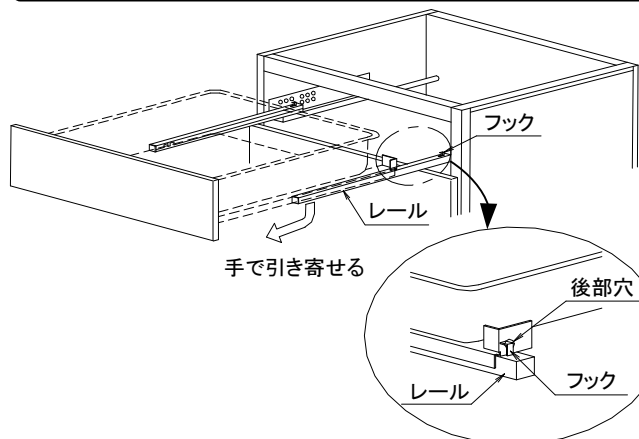
継ぎ目ありタイプ

取りはずしかた

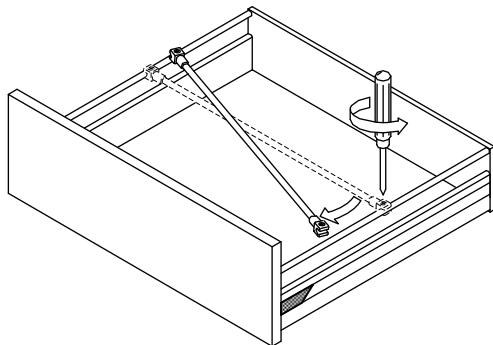
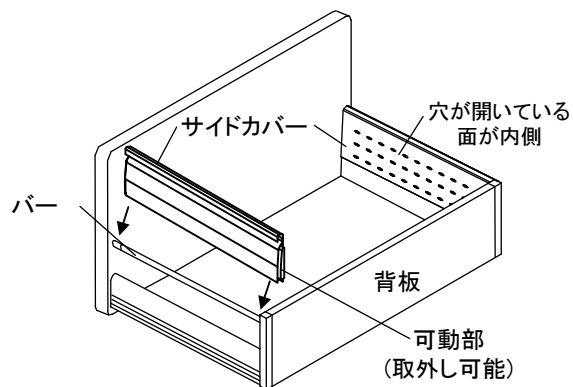
全開にした状態で、少し持ち上げてロックを解除してから手前に引き抜く。

取りつけかた

レールを手前に引き出し、その上に引出しをのせて奥まで押し込む。

継ぎ目なしタイプ

取りはずしかた

全開にした状態で、裏面の左右のキャッチのレバーを握りながら、手前に引き抜く。

取りつけかた

レールを手前に引き出し、その上に引出しのせて左右のレールを「カチッ」と音が鳴るまで、手で引き寄せる。

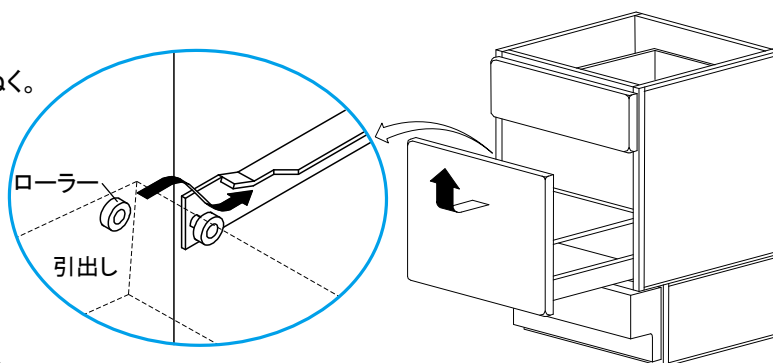
※レール奥側のフックが引出し後部の穴に入っていることを確認する

ソフトクローズレールはゆっくり自動的に閉まる機構が付いていますが、収納重量によってその動作は変化します。また、閉める力が強すぎると勢いよく閉ることがあり、弱すぎると途中で止まることがありますが、故障ではありません。収納重量に応じて適度な強さで閉めてください。

クロスギャラリー	サイドカバー
着脱のしかた はずすときは、ネジを緩めて斜めにして取りはずす。 取りつけるときは、逆の手順で取りつける。 **使いかた** ネジを緩めてお好みの位置に移動して、ネジを締めなおす。 	**取りつけかた** 可動部を背板に押し付けながら、バーに引っ掛けるように上から取りつける。 **取りはずしかた** 上に引っ張ってバーからとりはずす。

<ローラーレールタイプの場合>

取りはずしかた

引き出した状態で、上へ持ち上げながら引きぬく。

取りつけかた

引出しのローラーをレールにすべりこませる。

<家電収納ユニットのスライド棚板の場合>

着脱のしかた

ソフトクローズレール（継ぎ目なしタイプ）と同じ手順で着脱する。

<うちにもホーロートレイの場合>

取りはずしかた

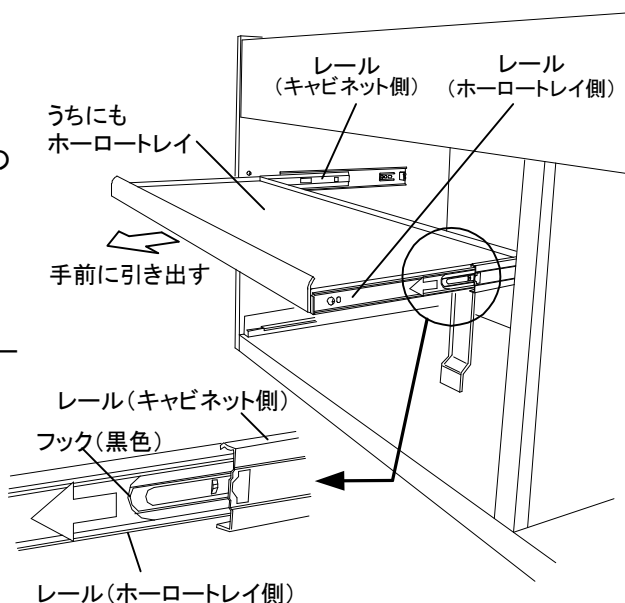
①引出しを取りはずす。
②うちにもホーロートレイを全開にした状態で、レール脇のフック（黒色）を矢印方向へ引きながら、引き抜く。

※レールが損傷しないように、まっすぐ引き抜く。

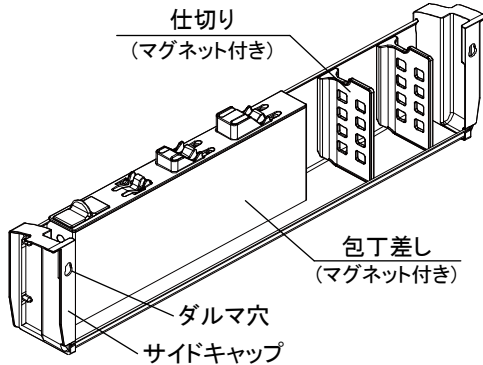
取りつけかた

キャビネット側のレールを奥に押し込んだ状態で、ホーロートレイ側のレールを挿入する。

※レールが損傷しないように、まっすぐ挿入する。

◆引出しの前板がそろわない、最後まで閉まらない場合 24,25ページ

かくせるホーローボックス

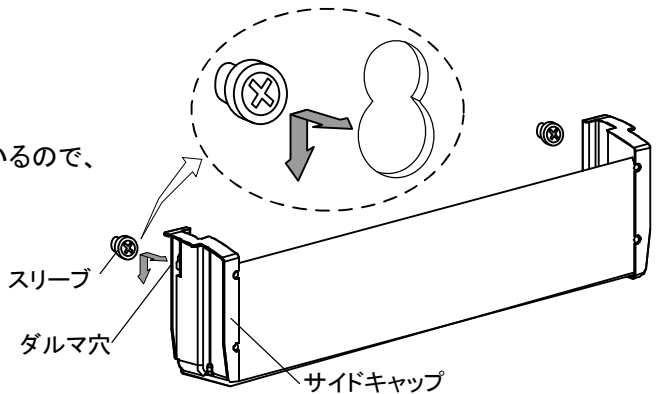
ご使用上のお願い

●包丁をセットした状態で着脱はしない 包丁が飛び出して、ケガをするおそれがあります。	●収納内部には過度に重い物を収納しない 引出しが破損するおそれがあります。（最大収納容量：3kg）

タイプ	引出間口	仕切り	包丁差し
包丁差し付きタイプ	90cm	2	1
	75cm	1	
	60cm	0	
包丁差し無しタイプ	90cm	3	
	75cm	3	
	60cm	2	
	45cm	1	
	30cm	1	

取りはずしかた

サイドキャップ両サイドのダルマ穴をスリーブに引っ掛けているので、
上へ引き上げてはずす。

取りつけかた

サイドキャップ両サイドのダルマ穴をスリーブにを差し込み、
「カチッ」と音が鳴るまで押し下げる。

包丁差し

⚠注意	❗必ず実行	**包丁差しにガタツキが発生したときは、ネジをしめなおすか、販売店に連絡する** 包丁差しがはずれて、ケガをするおそれがあります。

ご使用上のお願い

●包丁は差込口に確実に差し込む 扉や引出しを開閉したときに包丁が飛び出して、ケガをするおそれがあります。	●包丁をセットした状態で着脱しない 包丁が飛び出して、ケガをするおそれがあります。

＜開き扉タイプの場合＞

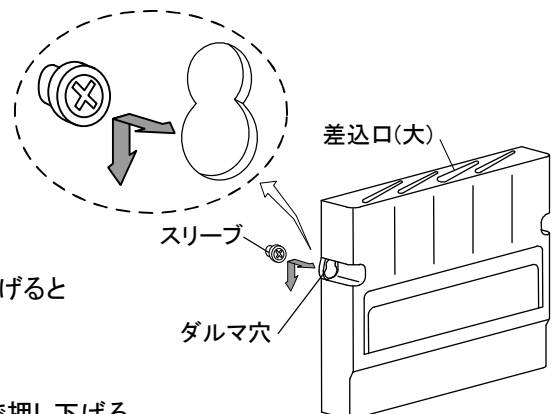
収納できる包丁の本数・大きさ

収納場所	収納本数	刃の長さ	刃の幅	刃の厚み	柄の長さ
差込口（大）	1本	230mm	63mm	7mm	155mm
差込口（中）	3本		55mm	5mm	

取りはずしかた

両サイドのダルマ穴をスリーブで引っかけていますので、上へ引き上げると
はずれます。

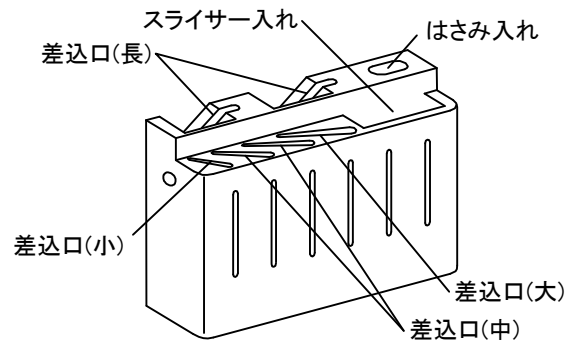
取りつけかた

両サイドのダルマ穴をスリーブに差し込んで、“カチッ”と音が鳴るまで押し下げる。

<引出しタイプの場合>

収納できる包丁の本数・大きさ

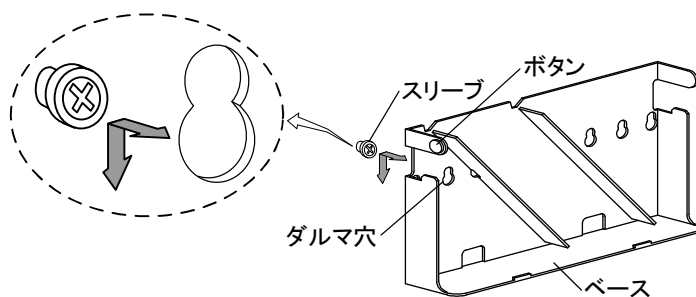
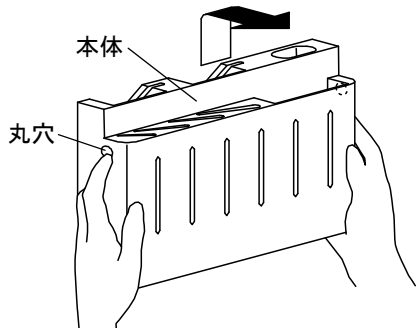
収納場所	収納本数	刃の長さ	刃の幅	刃の厚み	柄の長さ
差込口(長)	2本	230mm	63mm	5mm	140mm
差込口(大)	1本	190mm	63mm	7mm	
差込口(中)	2本		55mm	5mm	
差込口(小)	1本		35mm	4mm	

※はさみ1本、スライサー2枚も収納可能。

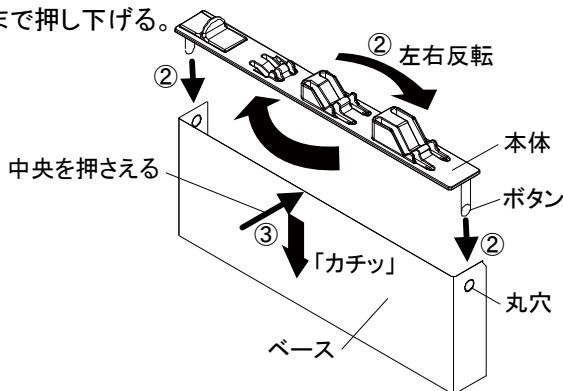
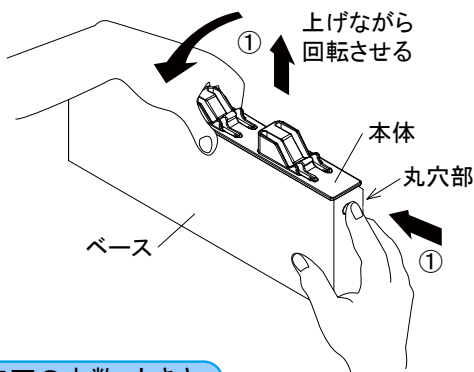
スライサー入れ
はさみ入れ
差込口(長)
差込口(小)
差込口(大)
差込口(中)

取りはずしかた

①両サイドの丸穴部を押した状態で、少し引きあげてから水平にスライドさせて本体を取りはずす。
②ベースはダルマ穴にスリーブを引っかけているので、上へ引きあげてはずす。

取りつけかた

①ベースのダルマ穴をスリーブに差し込んで、“カチッ”と音が鳴るまで押し下げる。
②本体をベースに差しこみ、ベースのボタンを本体の丸穴にはめこむ。

<かくせるホーローボックスタイプの場合>

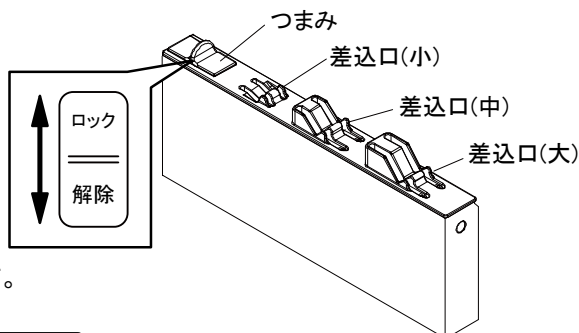
向き変更のしかた

①側面の丸穴部の片方を押した状態で、本体を持ち上げながら矢印方向に回転させて取りはずす。
②本体を左右反転させてベースに差しこみ、本体のボタンをベースの丸穴にはめこむ。
③ベースの中央部を押さえながら、中央部が「カチッ」と音が鳴るまで押し下げる。

収納できる包丁の本数・大きさ

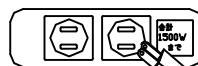
収納場所	収納本数	刃の長さ	刃の幅	刃の厚み	柄の長さ
差込口(大)	2本	230mm	55mm	7mm	170mm
差込口(中)	2本	200mm			
差込口(小)	2本	150mm	38mm	5mm	

チャイルドロックの使いかた

・つまみを「ロック」方向へスライドさせると、包丁が抜けなくなります。
・つまみを「解除」方向へスライドさせると、ロックが解除できます。

※サイズの小さい包丁を差込口(小)以外に収納した場合や、刃と柄の部分に
　段差の少ない包丁の場合は、チャイルドロックが掛からないことがあります。

家電収納ユニット

禁止

電源コンセントに、表示電力合計1500W以上の電気器具を使わない
表示容量をこえると、発熱により、火災の原因になることがあります。

ご使用上のお願い

●**スライド棚板の上で蒸気を発生するものを使用する場合は、スライド棚板を引き出して使用する**
製品が早くいたむおそれがあります。

●**コンセントに電源プラグを抜き差しする場合は、電気器具のスイッチをOFFにした状態でおこなう**
電気器具が破損するおそれがあります。

コンセントの使いかた

電気器具のプラグをコンセントに軽く差し、右に90°まわしてから奥までしっかりと差し込んで使用する。

昇降式吊戸棚(間口15cm手動タイプ)

ご使用上のお願い

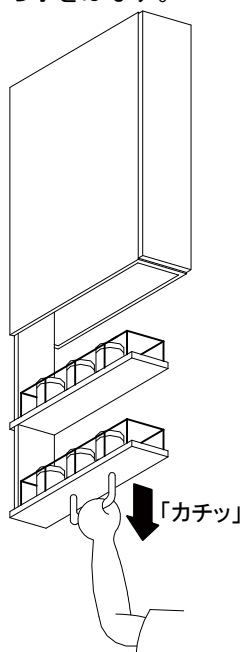
●**下げるときは、「カチッ」という音がしてロックされるまで引きおろしてから手をはなす**
昇降棚が急上昇して、収納物が損傷するおそれがあります。

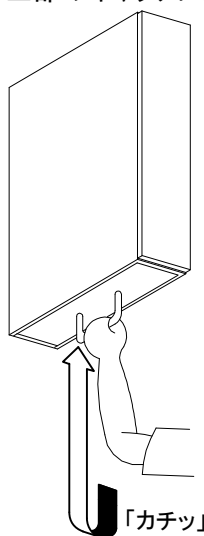
●**昇降棚はゆっくり引きおろす**
昇降棚の破損や収納物が落下するおそれがあります。

●**上げるときは、上部のキャッチにかかるように最後まで押し上げる**
昇降棚が下がるおそれがあります。

●**過度に重い物を収納しない**
2kg以上収納すると、昇降棚が下がるおそれがあります。

下げるとき

「カチッ」と音がしてロックされるまで、昇降棚を引きおろしてから手をはなす。

上げるとき

少し引きおろして、「カチッ」と音がしてロックが解除されてから、上部のキャッチにかかるまで押し上げる。

※自動昇降するものではありませんので、昇降時は必ず手をそえて操作してください。

使いかた・お手入れ（ワークトップ・シンク・排水口）

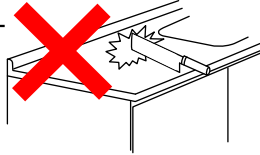
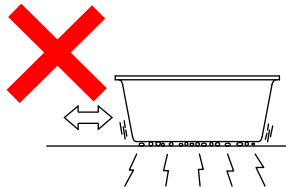
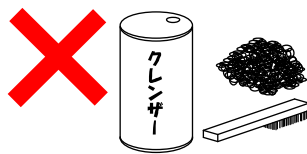
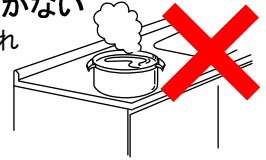
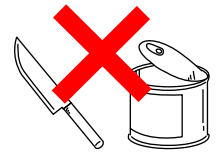
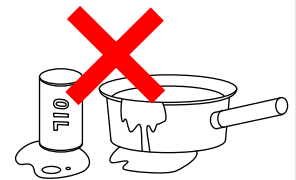
ワークトップ・シンク

ワークトップ・シンクはステンレス製と人造大理石製の2種類があります。

ご使用上のお願い

ステンレス・人造大理石・人造石製共通

●重いもの、硬いものを落としたり、鍋や食器などを引きずらない
キズやカケ、ひび割れの原因になります。

●直接包丁をつかわない
ワークトップにキズがついたり、包丁の刃のカケの原因になります。

●石や砂、貝殻などはシンク内に残さず、洗い流してから使用する
キズの原因になります。

●金属タワシ、粉末クレンザーなどを使用しない
キズの原因になります。

●熱いフライパンや鍋を直接置かない
修理不可能な損傷が発生するおそれがあります。
必ず鍋敷きをご使用ください。

●ぬれた包丁や缶類などの鉄製のものを、長時間放置しない
ステンレスのサビや人造大理石の変色の原因になります。

●油や煮こぼれを放置しない
ステンレスのサビや人造大理石の変色の原因になります。

●シンナー･ベンジンなどの溶剤、強酸性・強アルカリ性の洗剤、漂白剤は使用しない
製品を傷めるおそれがあります。

●酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤、漂白剤がついたら、水で十分に洗い流す
ステンレスのサビや人造大理石の変色の原因になります。

ステンレス製の場合のみ

●しょうゆや味噌などの塩分の強いものを放置しない
サビの原因になります。

●固形または粉末の塩素系洗浄剤・漂白剤・ぬめり取り剤は使ったり近づけたりしない
サビの原因なります。

●研磨剤入りスポンジを使用しない
キズの原因になります。

人造大理石製の場合のみ

●下記のものがついたらすぐにふき取る
うがい薬(ヨード系)、マニキュアの除光液、こげとり剤(塩化メチレン系)など

変色や表面が荒れるおそれがあります。

●火のついたタバコを置かない
タバコのヤニなどで変色するおそれがあります。

人造石製の場合のみ

●下記のものがついたらすぐにふき取る
うがい薬(ヨード系)、マニキュアの除光液、こげとり剤(塩化メチレン系)など

変色や表面が荒れるおそれがあります。

●火のついたタバコを置かない
タバコのヤニなどで変色するおそれがあります。

●研磨剤入りスポンジを使用しない
キズの原因になります。

お手入れのしかた

ステンレス製ワークトップ・シンクの場合

日常のお手入れ

ワークトップは使い終わったら、固くしぼった布で水滴や汚れをふき取る。
シンクも使い終わったら、周りについた洗剤などを洗い流し、水滴をしっかりふき取る。

汚れてしまったら

①うすめた中性洗剤(台所用)をつけた布またはスポンジで汚れを取る。

※水に浸してから歯ブラシなどでこすると、より効果的です。

②水ぶきして洗剤を完全にふき取る。
③最後に乾いた布で水分をふき取る。

<落ちにくい汚れ・水あか・キズやサビが付いた場合>

①柔らかい布またはスポンジに、粒子の細かいクリームクレンザー(液体)をつけて磨く。

※布の代わりにラップにつけて磨くと、より効果的です。

②水拭きしてクリームクレンザーを完全にふき取る。
③乾いた布で水分を完全にふき取る。

※粒子の細かいクリームクレンザー(液体)で強く磨くと、光沢が変わるおそれがあります。少しずつ様子をみながらおこないましょう。

水あかについて

シンクなどにこびりついた白い斑点上のものは、水道水に含まれるカルシウムやマグネシウムなどが水分の乾燥で石のように付着したものです。元は水の成分なので安心してご使用いただけますが、長時間放置しないようにしましょう。また水あかがつかないように、水滴はこまめにふき取りましょう。

もらいサビについて

もらいサビとは、ステンレス自体のサビではなく、包丁や缶詰など放置された金属製のものが錆びて付着したものです。放置するとステンレス自体も錆びてしまうため、放置しないようにしましょう。

人造大理石製ワークトップ・シンクの場合

日常のお手入れ

ワークトップは使い終わったら、固くしぼった布で水滴や汚れをふき取る。
シンクも使い終わったら、周りについた洗剤などを洗い流し、水滴をしっかりふき取る。

汚れてしまったら

①うすめた中性洗剤（台所用）をつけた布またはスポンジで汚れを取る。

※水に浸してから歯ブラシなどでこすると、より効果的です。

②水ぶきして洗剤を完全にふき取る。
③最後に乾いた布で水分をふき取る。

<落ちにくい汚れの場合>

①ナイロンタワシ（住友スリーエム：スコッチ・ブライト等）を水に浸して円を描くようにまんべんなく磨く。
それでも落ちない場合は、クリームクレンザーを併用して磨く。
②水拭きしてクリームクレンザーを完全にふき取る。
③乾いた布で水分を完全にふき取る。

※磨きかたによっては、光沢が変わるおそれがあります。少しずつ様子を見ながらおこないましょう。

表面に傷がついた場合の補修方法

①クリームクレンザーや目の細かいサンドペーパー（#400程度）でキズがなくなるまで磨く。
キズが深い場合は、目の粗いサンドペーパー(#240程度)を使用してください。
②ナイロンタワシ（住友スリーエム：スコッチ・ブライト等）で周囲の光沢と合うように磨く。
③日常のお手入れの要領で仕上げる。

深いキズ、カケが発生した場合は、お買い上げの販売店または裏表紙に記載のフリーダイヤルへご連絡ください。
キズやカケの状況によっては、補修できない場合もあります。

人造石製ワークトップの場合

日常のお手入れ

使い終わったら、固くしぼった布で水滴や汚れをふき取る。

汚れてしまったら

①うすめた中性洗剤（台所用）をつけた布またはスポンジで汚れを取る。

※水に浸してから歯ブラシなどでこすると、より効果的です。

②水ぶきして洗剤を完全にふき取る。
③最後に乾いた布で水分をふき取る。

<落ちにくい汚れの場合>

アルコールをつけた布で汚れを取る。

<それでも汚れが落ちない場合>

シンナー等の溶剤をつけた布で汚れを取る。

※ワークトップの光沢が変わるおそれがあるため、できるだけ早く（5分以内）ふきとる。

キズ、カケが発生した場合は、お買い上げの販売店または裏表紙に記載のフリーダイヤルへご連絡ください。
キズやカケの状況によっては、補修できない場合もあります。

シンク用オプション

ご使用上のお願い

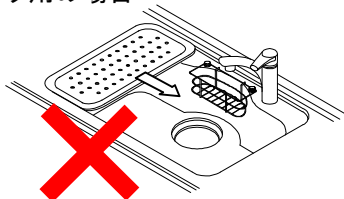
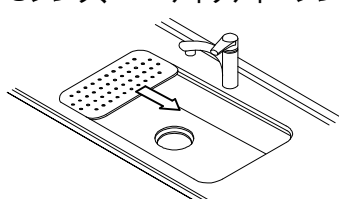
●スライドプレートや水切りプレート、調理プレートに重いものをのせたり、まな板の代わりに使用しない

変形または落下によるケガの原因になります。

●水切りプレートや水切りネットに金属製のものを放置しない
もらい錆の原因になります。

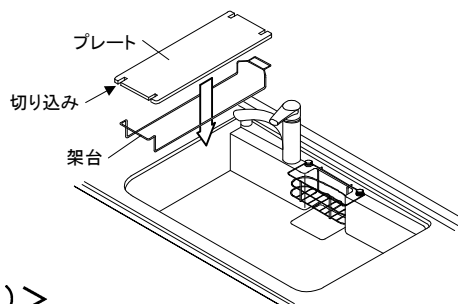
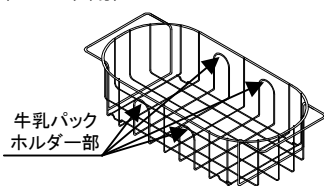
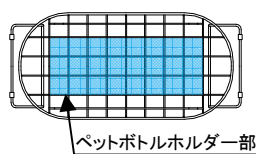
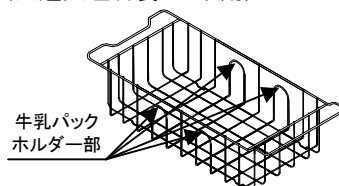
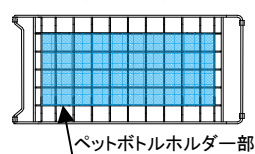
●ユーティリティーシンク下段の水切りプレートや調理プレートは、リブのない端までスライドさせない
落下するおそれがあります。

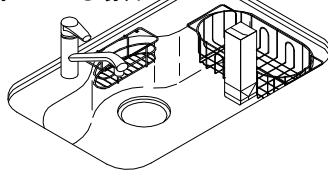
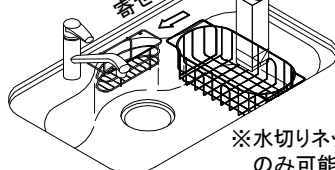
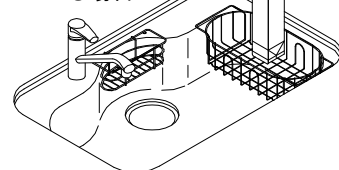
●まな板立ては、きっちり固定されていることを確認してから使用する
まな板立てがはずれ、まな板が倒れてシンク内のものを破壊するおそれがあります。

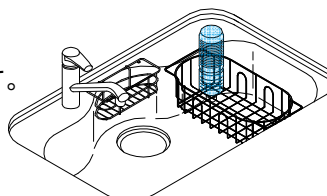
＜水切りプレート＞

Z/ZSシンク用の場合	Y／Sシンク、ユーティリティーシンク用の場合
※必ず端に寄せて使用する。落下するおそれがあります。	※左右に移動させて使用可能です。

＜スライドプレート＞

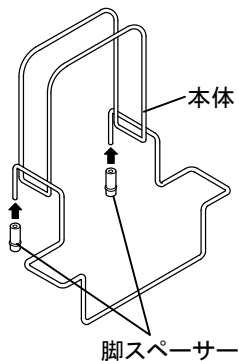
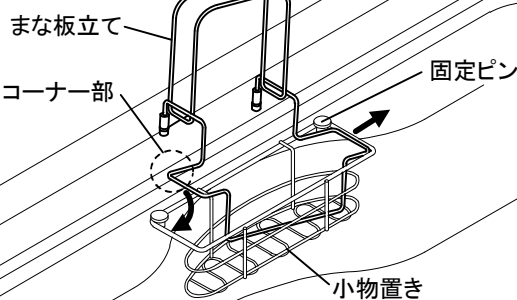
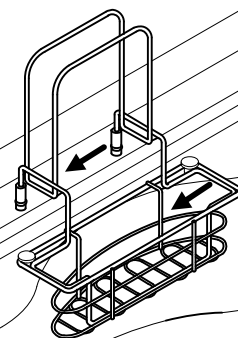
使いかた

プレートの切り込みが架台にはまり込むようにのせて使用する。

※シンクの両端に寄せて使用する場合は安定しますが、中央付近で使用する場合は、前後に少し動きます。

＜水切りネットZ／T（Zシンク／人造大理石製シンク用）＞

水切りネットZ（Zシンク用）	水切りネットT（人造大理石製シンク用）

牛乳パック類

牛乳パック類の開口部を差し込み、立てて乾燥させることができます。（カゴの内側・外側の両方に立てられます。）

ペットボトル類

ボトル類の口を差し込み、立てて乾燥させることができます。

＜まな板立てZ（Z･ZSシンク用）＞

取りつけかた

【脚スペーサー対応表】

脚スペーサーは2種類あり、ワークトップの材質･厚みによって種類と取り付ける向きが変わります。
以下の表を参照して、脚スペーサーを取付けてください。

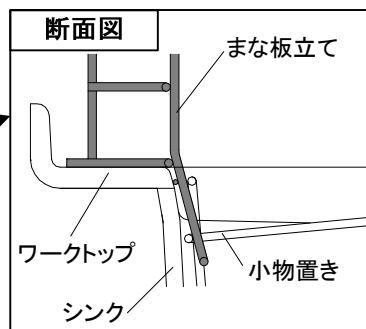
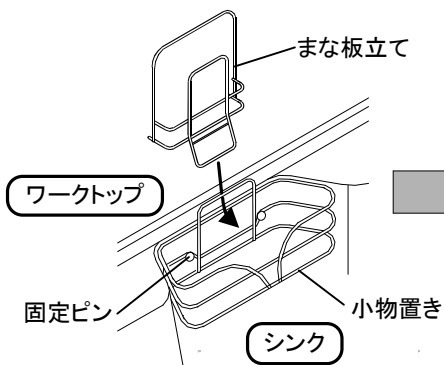
ワークトップ材質	人造大理石製		人造石製(ﾌｨｵﾚｽﾄｰﾝ)	ステンレス製
天板の厚み	9mm	6mm	12mm	
脚スペーサー	脚スペーサーB	脚スペーサーB	脚スペーサーA	脚スペーサーA
	上 下	上 下	上 下	上 下

取りはずしかた

取付けかたと逆の手順で取りはずす。

＜まな板立てT（人造大理石製シンク用）＞

取りつけかた

①小物置きを固定ピンに引っ掛ける。
②ワークトップと小物置きの間にまな板立てを奥まで差し込んで取り付ける。

取りはずしかた

取付けかたと逆の手順で取りはずす。

排水口

⚠注意

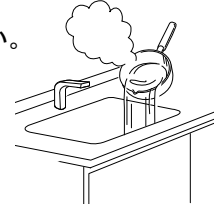
禁止

固形または粉末の塩素系洗浄剤・漂白剤・ぬめり取り剤は使ったり近づけたりしない

水や湿気に反応して発生するガスが、ステンレス等の金属やゴムを腐食・劣化させ、水漏れのおそれがあります。保管の場所や方法に十分注意してください。
その他の洗浄剤・漂白剤は使用上の注意をよく読んでお使いください。

禁止

てんぷら油や多量の熱湯を、直接排水口に流さない

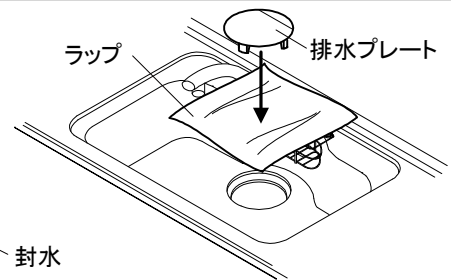
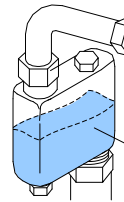
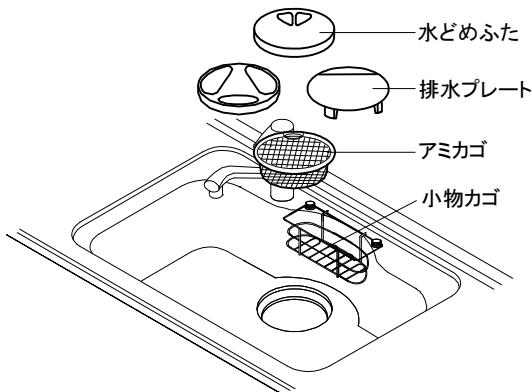
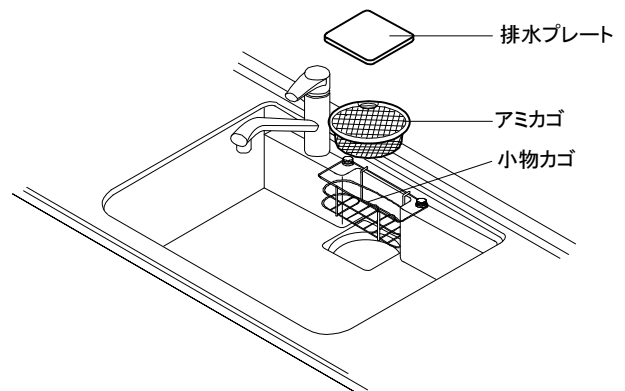
排水器具などが変形し、水漏れの原因になります。

ご使用上のお願い

●アミカゴにたまった、ゴミはこまめに捨てる

たまったままにしておくと、いやなニオイやぬめりの原因になります。

●長期間使用しないときは、排水口をラップ等で蓋をする

水が蒸発して封水がなくなり、下水から侵入したガスによってステンレス等に錆が発生するおそれがあります。

※封水とは
下水からの臭いやガス・虫等の侵入を防ぐため、トラップには封水という水がたまっています。

※シンク内に水を溜める場合は、排水プレートをはずしてオプション部品の水どめふたを使用する。

お手入れのしかた

排水口の汚れは放っておくと、いやなニオイや排水のつまりの原因にもなりますので、こまめにお手入れしましょう。

①うすめた中性洗剤（台所用）をつけたスポンジで汚れを取る。
②細かい部分やアミカゴのアミ部は歯ブラシで磨く。
②洗剤を洗い流す。

ニオイが気になる場合

「重曹」は脱臭剤として効果があります。排水口のまわりに振りかけておくと、いやなニオイもなくなります。

便利な重曹について

重曹は化学名で炭酸水素ナトリウム、別名で重炭酸ソーダとも言います。古くから食品や胃薬などにも使われる、人体に無害な安全な物質です。細かい粒子が穏やかな研磨効果をもたらしクレンザーとしても活躍します。また水溶液は弱アルカリ性を示すので、油汚れなどの浸け置き洗いにも効果があります。脱臭剤としても排水口の他に、グリルやまな板、冷蔵庫など様々な場所に効果があるので大変重宝します。

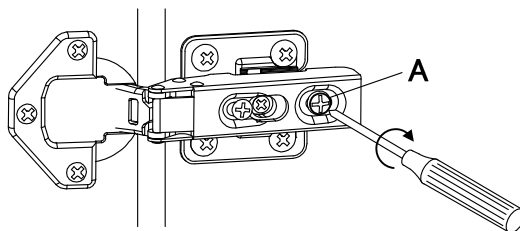
◆排水の流れが悪くなった場合 26ページ

こんなときは

お問い合わせや修理の依頼の前にご確認ください。

扉

●扉ががたつく

「A」のネジを締めなおす。

●扉が閉まらない･そろわない

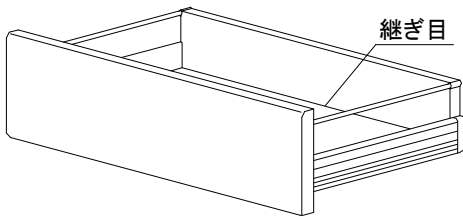
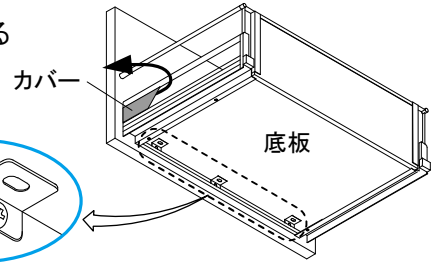
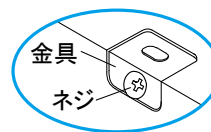
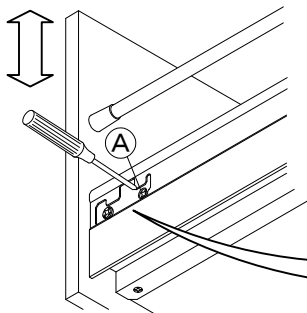
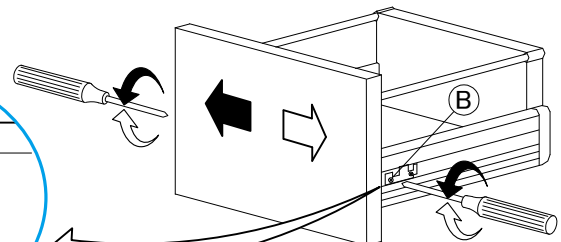
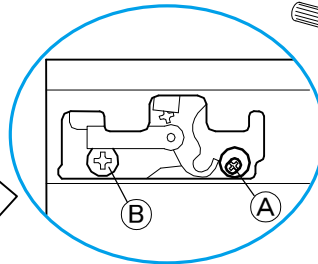
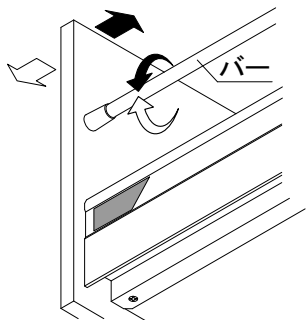
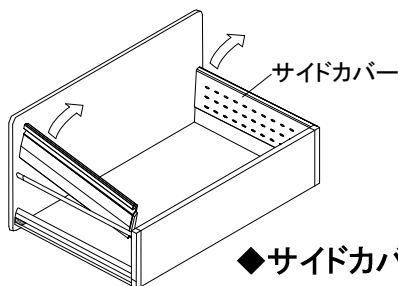
扉の状態	調整のしかた
左右に傾いた	①「B」のネジをまわして左右を調整する。 ②「A」のネジがゆるむので締めなおす。
前後に傾いた	「A」のネジをゆるめて前後調整した後、ゆるめたネジを締めなおす。
上下にずれた	「C」のネジをゆるめて上下調整した後、ゆるめたネジを締めなおす。

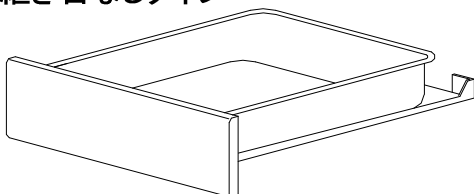
引出し

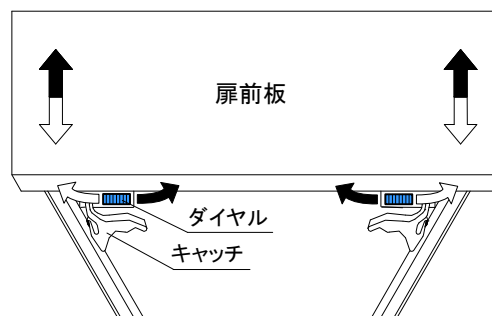
●引出しの前板がそろわない

調整する場合は、底板裏面の固定ネジをはずしてから調整を行う。

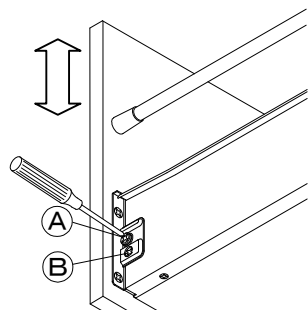
<ソフトクローズタイプの場合>

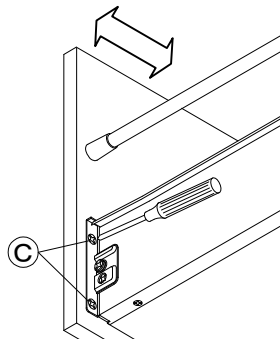
継ぎ目ありタイプ

上下・左右調整する場合は、以下の作業後に行う。
・カバーを取りはずす
・底板下部の金具を止めている
ネジを緩める。
（調整後、ネジを締めなおす）

上下調整
「A」のネジを回して調整する。

左右調整
両側の「B」のネジを回してを調整する。

前後調整
バーを左右に回して調整する。

サイドカバーがついている場合は、はずしてからから調整する。

◆サイドカバーの着脱方法 13ページ

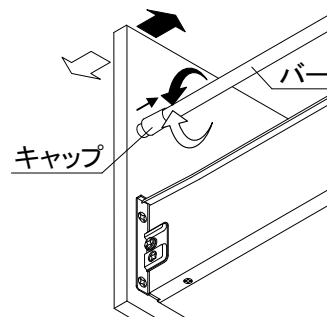
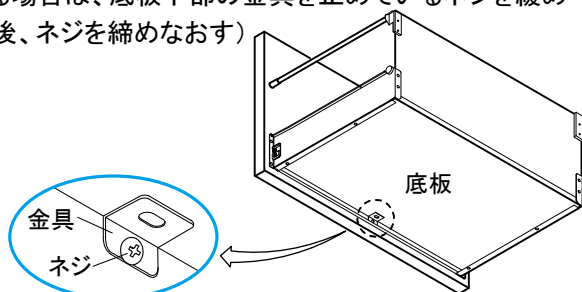
継ぎ目なしタイプ

上下調整 キャッチのダイヤルを回して調整する。

こんなときは

<ローラーレールタイプの場合>

上下調整

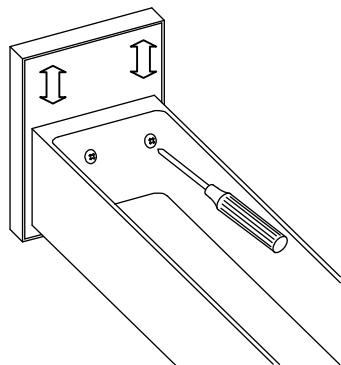
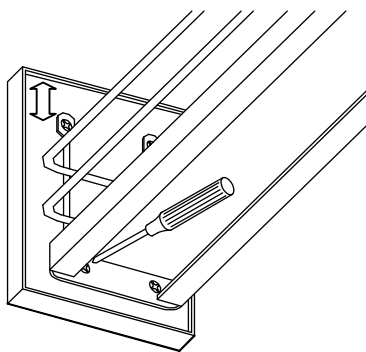
「A」のネジをゆるめてから「B」のネジを回して上下を調整した後、ゆるめたネジを締めなおす。

左右調整

両側の「C」のネジをゆるめて左右を調整した後、ゆるめたネジを締め直す。

前後調整

バーのキャップを少し引き抜いた状態で回して調整する。

上下・左右調整する場合は、底板下部の金具を止めているネジを緩めてから行う。（調整後、ネジを締めなおす）

<15小引出しの場合>

上下調整

ネジをゆるめて上下を調整した後、ゆるめたネジを締めなおす。

〔ボックスタイプ〕

〔ワイヤーフレームタイプ〕

●引出が最後まで閉まらない

収納物が排水器具やガス栓等に当たっていないか確認する。
それでも閉まりきらない場合は、一度引出しを全開してから閉める。

それでも改善しない場合は、お買い上げの販売店または裏表紙に記載のフリーダイヤルへご連絡ください。

排水口

●排水の流れが悪くなった

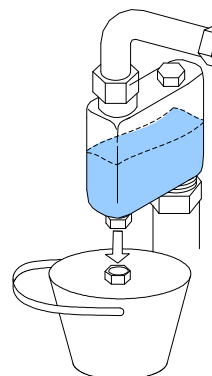
次のことを確認する。
①アミカゴや本体のつまり
②Sトラップのつまり
③排水パイプのつまり

①アミカゴや本体のつまり

アミカゴや本体にたまったゴミをとりのぞく。

②Sトラップのつまり

Sトラップ下部の栓をはずし、つまったゴミを取りのぞく。

※Sトラップには常に水がたまっているので、栓をはずす際はバケツ等で水を受ける。

③排水パイプのつまり

排水パイプに汚れがたまっている場合は、粉末の弱アルカリ性洗剤（花王：ワイドマジックリン等）で洗浄する。

それでも改善しない場合は、お買い上げの販売店または裏表紙に記載のフリーダイヤルへご連絡ください。

●排水口から「ゴボゴボ」っと音がする

流れる水の量が多いと、空気を巻き込んで音がすることがあります。異常ではありません。

●水漏れがする

水が漏れている箇所を確認の上、お買い上げの販売店または裏表紙に記載のフリーダイヤルへご連絡ください。

その他

●取っ手ががたつく

お買い上げの販売店または裏表紙に記載のフリーダイヤルへご連絡ください。

●害虫（ゴキブリなど）が入ってくる

ゴキブリは小さなすき間でも侵入できると言われています。虫が好む環境（食べ物・湿気）をなるべくなくしましょう。

●加熱機器やレンジフードなどのお手入れ方法が知りたい

それぞれ別冊の取扱説明書がありますので、そちらをご覧ください。

保　証　書

お客様	お名前　　　　　　　　　　　　　様	品名	ホーローシステムキッチン
	ご住所　〒		
	TEL　　　　（　　　　）		
販売店	印	保証期間	お買い上げ日から 1年間
	TEL　　　　（　　　　）		

見本

・本保証書は、当社のホーローシステムキッチンで使用する製品及びそれに付帯する部品を対象とします。
・取扱説明書に保証書が添付されている関連商品については、各々の保証書記載内容によります。

<無料修理規定>

1．取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書による正常なご使用状態で、保証期間内に故障した場合には、お買い上げの販売店又はお客様相談窓口に出張修理をご依頼のうえ、修理の際は、本書をご提示ください。

2．ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店又はお客様相談窓口にご相談ください。
3．保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
　（1）一般家庭以外（例えば車両、船舶への搭載、業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
　（2）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
　（3）鉄分などによるもらいサビ、及び水滴の放置などによる汚れの付着、損傷
　（4）メーカーが定める設置説明書に基づかない設置、専門業者以外による移動、分解等に起因する不具合
　（5）お取付後の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
　（6）建築躯体の変形など製品以外の不具合に起因する不具合、塗装の色あせ等の経年変化又は使用に伴う摩擦等により生じる外観上の現象
　（7）海岸付近、温泉地などの地域における腐食性空気環境に起因する不具合
　（8）ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合
　（9）火災、爆発事故、落雷、地震、洪水、津波等天変地異または戦争、暴動等破壊行為による不具合
　（10）消耗部品の消耗に起因する不具合
　（11）異常電圧、指定外の使用電圧（電圧、周波数）などによる故障及び破損
　（12）水栓金具において、砂やゴミ等の異物流入による不具合
　（13）温泉水、井戸水などにあって水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を供給したことに起因する不具合
　（14）凍結に起因する不具合
　（15）本書の提示がない場合
　（16）本書にお客様名、販売店名、お買上げ日の記入のない場合、あるいは字句を書換えられた場合
　（17）離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
4．本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
5．本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
　したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはフリーダイヤルにお問い合わせください。

タカラスタンダード株式会社
本社 〒536-8536 大阪市城東区鴫野東1丁目2番1号
0120-557-910

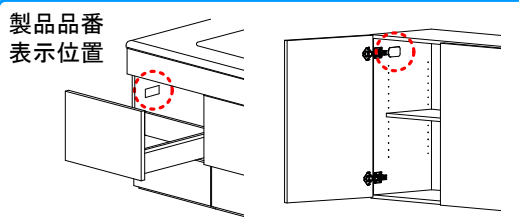
アフターサービス

タカラ製品のアフターサービスは、お買い上げの販売店へお申し付けください。
また、おわかりにならない時は、下記フリーダイヤルにご連絡ください。

0120-557-910 受付時間9:00～18:00(土日祝、夏季・年末年始休業日を除く)

※PHS・携帯電話・IP電話等で、一部通話ができない場合があります。

アフターサービスをお申し付けの際は、次のことをお知らせください。

(1)製品品番(キャビネット内側面に表示)
(2)異常の状況
(3)ご購入年月日
(4)お名前・ご住所・お電話番号

【修理料金のしくみ】

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

※保証期間中は保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。
保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の内容をよくご確認ください。

タカラスタンダードお客様サポートサイト http://www.takara-standard.co.jp/support/index.html

インターネットでの修理のご依頼、消耗品・小物のご注文も可能です。

<修理のご依頼>
修理のご依頼をインターネットより受け付けております。
修理受付後、弊社修理窓口よりお電話でご連絡させていただきます。

<よくあるご質問>
お客様よりお問い合わせいただくことの多い質問をまとめています。
修理やお問い合わせの前に参考にしてください。

<消耗品・小物のご注文>
主な消耗品・交換部品や小物はインターネットでもご購入できます。

<掲載品目>
・整水器(浄水器)カートリッジ ・シンク小物(水止めフタ、アミカゴ)
・ガス器具部品(ごとく、汁受皿、バーナキャップ、操作ツマミ) ・レンジフード部品(グリスフィルター) など

※一部、取扱いのない商品もございます。フリーダイヤル(0120-557-910)まで お問い合わせ願います。

※お客様の個人情報の取扱いについて
個人情報保護に関連する法令を遵守し、個人情報保護に関する基本方針を定め、関係会社を含めた全社に徹底を図っております。
詳細はタカラスタンダードホームページをご覧ください。

【廃棄について】
この商品を廃棄する場合は、必ず公的な許可を受けている処理業者にご依頼ください。

タカラスタンダード株式会社
本社 〒536-8536 大阪市城東区鴫野東1丁目2番1号

10154668
3L-2
SK(H)取扱説明書